

廃棄物の種類 【普通・特管】	委託者の種類 【製造業】 【建設業】 【処理業】 【その他】	都道府県	市町村等	単位:t	委託	処理方法	処理量 単位:t	廃棄物の種類 又は 再生利用物名	中間処理後物の委託又は売却先				最終処分内容 (左記で売却をしたものは記入不要)	
									委託・売却先 氏名又は名称	都道府県	市町村等	最終処分内容 は記入不要		
木くず	【製造業】 【建設業】 【処理業】 【その他】	大阪府	堺市	15	x	焼却	31	燃え殻	委託・売却 (株) 最終処分場	大阪府	堺市	最終処分	4	-
木くず	【製造業】 【建設業】 【処理業】 【その他】	大阪府	その他		x			ばいじん	委託・売却 (株) 最終処分場	大阪府	堺市	溶融	3	埋立
木くず	【製造業】 【建設業】 【処理業】 【その他】	大阪府	堺市	8							堺市			再利用
混合物	【製造業】 【建設業】 【処理業】 【その他】	大阪府	堺市	8	x	破碎	8	紙くず	委託・売却 (株) 産業	大阪府	堺市	焼却	6	埋立
	【製造業】 【建設業】 【処理業】 【その他】		堺市					木くず	委託・売却 工業(有)	大阪府	堺市	-	2	-
小計														
合計														

該当する排出者の種類に丸をつけてください。排出先の種類及び発生する都道府県を記入の上処分委託を受けた合計量を記入してください。

例：左記の【委託内容】を最終処分と記入したものは『-』と記入してください。

例：大阪府堺市の場合 = 『大阪府』と記入し、堺市に をする。
大阪府東大阪市の場合 = 『大阪府』と記入し、その他に をする。
京都府京都市の場合 = 『京都府』と記入し、その他に をする。

例：委託者の種類が【処理業】で、それらが受託した産業廃棄物処理が『1次処理又は2次処理』の場合《 》をしてください。それ以外は《x》となります。

例：中間処理後物が最終どうなったかを記入してください。

廃棄物の種類が混合物の場合は、中間処理後等の品目別の排出量を記入してください。

- 備考
- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに処理した産業廃棄物(普通・特管)の量を記載して提出してください。
 - 【 】の内容は、いずれかを選択すること。廃棄物の種類【普通・特管】、委託者の種類【製造業】【建設業】【処理業】【その他】、市町村等【堺市・その他】、委託・売却先【委託・売却】。なお、委託者の種類で【処理業】とは中間処理業の許可を得ている事業者を指しています。
 - 委託者とは、報告者に処理を委託した者をいい、排出事業者から委託を受ける場合と処理業者から再委託を受ける場合があります。なお、処理業者からの再委託である場合は、再委託の欄に を記入してください。
 - 発生地域、委託場所は、都道府県名と市町村等名の両欄を記入してください。
 - 【最終処分内容】については、マニフェストE票の内容を記入してください。